



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場会社名 ジェコス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9991 URL <http://www.gecoss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 弓場 勉

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 杉原 保弘

TEL 03-3660-0776

四半期報告書提出予定日 平成24年11月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	38,715	7.1	2,158	—	2,089	—	1,633	—
24年3月期第2四半期	36,147	△9.1	4	△99.7	△63	—	23	△95.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,491百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	44.85	—
24年3月期第2四半期	0.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	85,207	—	28,177	—	33.1	—
24年3月期	90,867	—	26,978	—	29.7	—

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 28,177百万円 24年3月期 26,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	1.3	3,100	77.8	3,000	83.6	2,400	140.5	65.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	36,436,125 株	24年3月期	36,436,125 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	30,905 株	24年3月期	30,674 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	36,405,307 株	24年3月期2Q	36,405,728 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 連結業績(セグメント別前年同期比較)	11
(2) 連結貸借対照表(前期末比較)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月～平成24年9月）（以下、「当第2四半期」という。）におけるわが国経済は、復興需要等に牽引される形で、国内需要を中心に回復傾向が見られたものの、欧州債務問題による海外景気の停滞や、円高の長期化等を受けて急速に減速懸念が広がり、先行きに不透明感が残る経済環境で推移いたしました。

当社グループの属する建設業界におきましても、復旧・復興関連工事を中心とした公共工事に動きがあったものの、企業の国内における設備投資に対する慎重な姿勢が変わらないこともあり、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような厳しい経営環境のなか、当社グループは商品の拡販に努め、採算性を重視した受注活動を行うとともに徹底したコスト削減を推し進め、収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期における連結売上高は387億15百万円（前年同期比7.1%増）となりました。利益面におきましては、営業利益21億58百万円、経常利益20億89百万円、四半期純利益は16億33百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

（仮設鋼材事業）

仮設鋼材事業におきましては、首都圏を中心として、鋼材の販売が堅調に推移したことに加え、材料と工事の一括受注の拡大に一層注力したことで、売上高は348億86百万円（前年同期比9.2%増）、経常利益は15億83百万円（前年同期は経常損失5億95百万円）となりました。

（建設機械事業）

建設機械事業におきましては、売上高は57億27百万円（前年同期比0.1%減）と前年同期比でほぼ横ばいを維持し、利益につきましては収益性を考慮した選別受注や賃貸単価の改善に注力した結果、経常利益は6億66百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産の状況

当第2四半期末における資産の部は、前連結会計年度末と比較して56億59百万円（6.2%）減少し、852億7百万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金が35億66百万円、たな卸資産が17億69百万円減少したことによるものであります。

②負債の状況

当第2四半期末における負債の部は、前連結会計年度末と比較して68億58百万円（10.7%）減少し、570億30百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が72億79百万円減少したことによるものであります。

③純資産の状況

当第2四半期末における純資産の部は、前連結会計年度末と比較して11億99百万円（4.4%）増加し、281億77百万円となりました。

これは主に、四半期純利益16億33百万円を計上した一方で、前期末配当金2億91百万円（1株当たり8円）の支払いを実施したことによるものであります。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末と比較して1億13百万円(3.7%)増加し、31億76百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、△39百万円(前年同期14億25百万円)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益20億89百万円を計上し、売上債権の減少により35億73百万円、たな卸資産の減少により17億69百万円資金増加したのに対し、仕入債務の減少により77億39百万円資金減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは、△1億44百万円(前年同期△30百万円)となりました。

これは主に、有形固定資産において、売却による収入が95百万円となったのに対し、取得による支出が2億5百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは、2億96百万円(前年同期△17億70百万円)となりました。

これは主に、ファイナンス・リース債務の返済による支出が9億13百万円、前期末配当金の支払額が2億91百万円となったのに対し、短期借入金が増加した15億円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループをとりまく経営環境は、東日本大震災の復興事業を中心に公共事業の堅調な推移が見込まれる一方、海外経済の低迷や国内の消費動向の下振れ懸念から、民間設備投資の先行きに不透明感が残る、厳しい状況が続くものと想定されます。

このような経営環境において、当社グループは採算性を重視した受注活動を行うとともに、調達コストの圧縮をはじめとして、全社をあげて経費削減に取り組む、堅実な収益基盤の確立に努めてまいります。

以上の諸施策を実施いたします結果、連結業績予想につきましては、売上高800億円、営業利益31億円、経常利益30億円、当期純利益24億円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,064	3,176
受取手形及び売掛金	30,324	26,758
建設仮設材	26,780	25,974
商品	2,775	1,650
製品	382	467
仕掛品	248	405
原材料及び貯蔵品	360	281
その他	1,696	1,662
貸倒引当金	△671	△523
流動資産合計	64,957	59,851
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械（純額）	547	1,084
建物及び構築物（純額）	3,254	3,142
土地	13,311	13,308
リース資産（純額）	3,087	2,484
その他（純額）	874	793
有形固定資産合計	21,073	20,812
無形固定資産	571	530
投資その他の資産		
投資有価証券	2,488	2,373
その他	2,237	2,033
貸倒引当金	△460	△391
投資その他の資産合計	4,265	4,015
固定資産合計	25,909	25,357
資産合計	90,867	85,207

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,034	21,755
短期借入金	18,900	20,400
リース債務	1,769	1,492
未払法人税等	328	263
賞与引当金	461	437
引当金	112	57
その他	1,774	1,831
流動負債合計	52,378	46,236
固定負債		
長期借入金	6,350	6,350
リース債務	2,809	2,173
再評価に係る繰延税金負債	1,976	1,975
引当金	370	295
その他	5	2
固定負債合計	11,510	10,795
負債合計	63,889	57,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,596	4,596
利益剰余金	18,941	20,284
自己株式	△15	△15
株主資本合計	27,919	29,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	310	168
土地再評価差額金	△1,251	△1,253
その他の包括利益累計額合計	△941	△1,085
純資産合計	26,978	28,177
負債純資産合計	90,867	85,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	36,147	38,715
売上原価	30,131	31,050
売上総利益	6,016	7,664
販売費及び一般管理費	6,012	5,506
営業利益	4	2,158
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	14	14
持分法による投資利益	59	116
その他	103	45
営業外収益合計	176	175
営業外費用		
支払利息	222	184
手形売却損	14	13
その他	7	48
営業外費用合計	243	245
経常利益又は経常損失(△)	△63	2,089
特別損失		
減損損失	6	—
特別損失合計	6	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△69	2,089
法人税、住民税及び事業税	174	269
法人税等調整額	△267	188
法人税等合計	△92	456
少数株主損益調整前四半期純利益	23	1,633
少数株主利益	—	—
四半期純利益	23	1,633

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	23	1,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73	△142
その他の包括利益合計	△73	△142
四半期包括利益	△49	1,491
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49	1,491
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△69	2,089
減価償却費	1,132	986
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14	△218
賞与引当金の増減額(△は減少)	46	△24
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6	3
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	△79
受取利息及び受取配当金	△15	△15
支払利息	222	184
持分法による投資損益(△は益)	△59	△116
売上債権の増減額(△は増加)	3,183	3,573
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,501	1,769
仕入債務の増減額(△は減少)	△517	△7,739
その他	△784	39
小計	1,661	453
利息及び配当金の受取額	32	24
利息の支払額	△225	△183
法人税等の支払額	△43	△333
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,425	△39
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△122	△205
有形固定資産の売却による収入	139	95
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	△45	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,500
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,479	△913
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△291	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,770	296
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△376	113
現金及び現金同等物の期首残高	3,302	3,064
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,926	3,176

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	31,331	4,815	36,147	—	36,147
セグメント間の内部売上高 又は振替高	608	915	1,523	△1,523	—
計	31,940	5,731	37,670	△1,523	36,147
セグメント利益又は損失(△)	△595	588	△7	△55	△63

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整△55百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益又は経常損失(△)と調整を行っておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	33,753	4,962	38,715	—	38,715
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,133	765	1,898	△1,898	—
計	34,886	5,727	40,613	△1,898	38,715
セグメント利益	1,583	666	2,250	△160	2,089

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△160百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 連結業績 (セグメント別前年同期比較)

(単位：百万円)

	2012年3月期 第2四半期 (2011/4~2011/9)	2013年3月期 第2四半期 (2012/4~2012/9)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	36,147	38,715	2,568	7.1
仮設鋼材事業	31,940	34,886	2,947	9.2
建設機械事業	5,731	5,727	△4	△0.1
調整額 ※1	△1,523	△1,898	△375	
売上原価	△30,131	△31,050	△920	
売上総利益	6,016	7,664	1,648	27.4
(利益率%)	16.6	19.8		
販売費及び一般管理費	△6,012	△5,506	506	
営業利益	4	2,158	2,154	—
(利益率%)	0.0	5.6		
営業外収益	176	175	△1	
営業外費用	△243	△245	△2	
経常利益	△63	2,089	2,152	—
(利益率%)	△0.2	5.4		
仮設鋼材事業	△595	1,583	2,178	—
建設機械事業	588	666	78	13.3
調整額 ※1	△55	△160	△105	
特別利益	—	—	—	
特別損失	△6	—	6	
税金等調整前当期純利益	△69	2,089	2,158	—
(利益率%)	△0.2	5.4		
税金費用	92	△456	△549	
当期純利益	23	1,633	1,609	—
(利益率%)	0.1	4.2		

(注)

※1 セグメント売上の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

(2) 連結貸借対照表 (前期末比較)

(単位：百万円)

	2012年3月期 2012/3末	2013年3月期 2012/9末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	64,957	59,851	△5,106	△7.9
現金及び預金	3,064	3,176	113	3.7
受取手形及び売掛金	30,324	26,758	△3,566	△11.8
たな卸資産	30,545	28,776	△1,769	△5.8
その他	1,696	1,662	△33	△2.0
貸倒引当金	△671	△523	149	—
固定資産	25,909	25,357	△553	△2.1
有形固定資産	21,073	20,812	△262	△1.2
賃貸用建設機械	547	1,084	537	98.3
建物及び構築物	3,254	3,142	△112	△3.4
土地	13,311	13,308	△3	△0.0
リース資産	3,087	2,484	△603	△19.5
その他	874	793	△81	△9.3
無形固定資産	571	530	△40	△7.1
投資その他の資産	4,265	4,015	△251	△5.9
投資有価証券	2,488	2,373	△115	△4.6
その他	2,237	2,033	△204	△9.1
貸倒引当金	△460	△391	69	—
資産合計	90,867	85,207	△5,659	△6.2
	2012年3月期 2012/3末	2013年3月期 2012/9末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	52,378	46,236	△6,143	△11.7
支払手形及び買掛金	29,034	21,755	△7,279	△25.1
短期借入金	18,900	20,400	1,500	7.9
リース債務	1,769	1,492	△277	△15.6
未払法人税等	328	263	△65	△19.7
引当金	573	494	△78	△13.7
その他	1,774	1,831	57	3.2
固定負債	11,510	10,795	△716	△6.2
長期借入金	6,350	6,350	—	—
リース債務	2,809	2,173	△636	△22.7
再評価に係る繰延税金負債	1,976	1,975	△1	△0.1
引当金	370	295	△76	△20.4
その他	5	2	△3	△55.7
負債合計	63,889	57,030	△6,858	△10.7
株主資本	27,919	29,262	1,343	4.8
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,596	4,596	—	—
利益剰余金	18,941	20,284	1,343	7.1
自己株式	△15	△15	△0	—
その他の包括利益累計額	△941	△1,085	△144	—
その他有価証券評価差額金	310	168	△142	△45.7
土地再評価差額金	△1,251	△1,253	△2	—
純資産合計	26,978	28,177	1,199	4.4
負債純資産合計	90,867	85,207	△5,659	△6.2